

環境調査結果をお知らせします

市では毎年、河川の水質および底質、長善沼の水質、大気および土壌中のダイオキシン類に関する調査を実施しています。令和4年度の結果は次のとおりです。

1. 河川の水質(年平均値)

【調査日】令和4年6月30日、8月24日・11月16日、令和5年2月28日

【結果】荒川左岸幹線用水路のPHは環境基準値を超えていましたが、それ以外は環境基準値を下回っていました。

測定地点	pH	BOD(mg/ℓ)	SS(mg/ℓ)
新忍川	7.7	2.1	16.3
長野落	7.6	4.8	37.8
北河原用水	7.6	1.6	18.0
左幹線用水路	8.8	3.8	29.3
酒巻導水路	8.1	2.6	26.8
環境基準値	6.5~8.5	5以下	50以下

・pH(水素イオン濃度指数)：酸性かアルカリ性かの指標、7が中性
 ・BOD(生物化学的酸素要求量)：有機物汚濁の指標
 ・SS(浮遊物質)：水中に漂っている固形物質の量
 ※測定は年4回、各河川の上流・中流・下流で行っており、左記の結果は各河川の年間平均値です。なお、測定結果の詳細は市ホームページで公表しています。

2. 長善沼周辺の水質(年平均値)

【調査日】令和4年6月30日・11月16日

【結果】環境基準値を下回り、良好な結果でした。

(単位:mg/ℓ)

	pH	鉄	マンガン	亜鉛	銅	カドミウム	鉛	6価クロム	ひ素	総水銀
5時点	7.5	0.33	0.29	0.01未満	0.01未満	0.001未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.0005未満
環境基準値	6.5~8.5	—	—	—	—	0.001以下	0.01以下	0.05以下	0.01以下	0.0005以下

※測定は年2回、長善沼周辺の5地点で行っており、上記の結果は年間平均値です。なお、測定結果の詳細は市ホームページで公表しています。

3. 長善沼最終処分場の水質(年平均値)

【調査日】令和4年4月27日、以降毎月第2金曜日

【結果】水質基準値を下回り、良好な結果でした。

	pH	BOD(mg/ℓ)	COD(mg/ℓ)	SS(mg/ℓ)	窒素含有量(mg/ℓ)	電気伝導率(ms/m)
浸出水	7.15	10.1	9.8	20.25	17.08	—
地下水(新)	—	—	—	—	—	95.67
地下水(旧)	—	—	—	—	—	88.58
環境基準値	5.8~8.6	60	90	60	120	—

・COD(化学的酸素要求量)：有機物汚濁の指標

4. 河川の底質

【調査日】令和5年2月27日

【結果】底質の暫定除去基準を下回り、良好な結果となりました。

測定地点	総水銀(mg/kg(dry))	ポリ塩化ビフェニル(mg/kg(dry))
長野落	上流	0.03
	中流	0.04
北河原用水	上流	0.02
	中流	0.06
底質の暫定除去基準	25以下	10以下

5. 大気中のダイオキシン類

【調査日】[夏季]令和4年8月2日~9日

[冬季]令和4年12月6日~13日

【結果】環境基準値を下回り、良好な結果となりました。

調査地点	ダイオキシン類濃度(年平均値)(pg-TEQ/m)
行田市役所	0.0155
南河原支所	0.015
荒木公民館	0.0155
環境基準値	0.6以下

※測定は年2回、夏季、冬季で行っており、上記の結果は年間平均値です。なお、測定結果の詳細は市ホームページで公表しています。

6. 土壌中のダイオキシン類

【調査日】令和4年8月2日

【結果】環境基準を下回り、良好な結果となりました。

調査地点	ダイオキシン類濃度(pg-TEQ/g)
見沼元坊公園	6.8
持田南公園	7.3
つまき公園	0.68
環境基準値	1,000以下

市では河川の汚染防止対策として、合併処理浄化槽の設置や適正使用の推進をしています。また、ダイオキシン防止対策として、野焼きに対する指導を行っています。

▶問い合わせ 環境課 ☎556-9530

行田市の職員と一緒に働きませんか 令和5年度職員採用試験(前期日程)を実施します

令和5年10月1日採用および令和6年4月1日採用の職員を次のとおり募集します。

▶募集職種

【新卒枠】一般事務職、一般事務職(障がい者)、土木技術職、建築技術職、電気技術職、保健師、社会福祉士
 【社会人経験枠】一般事務職、土木技術職、建築技術職、電気技術職、保健師、社会福祉士
 ※受験条件や募集人数など詳細は、市ホームページをご覧ください。

▶試験日および試験会場

6月18日(日)、市役所または「みらい」
 ※試験会場は申込状況により変更の場合あり

▶申し込み

行田市電子申請・届出サービスを利用し、電子申請により5月26日(金)までに申し込んでください。ただし、電子申請を利用できない場合は、郵送により受け付けます。詳しい申込方法は、市ホームページをご覧ください。なお、持参での受け付けは行いません。

▶問い合わせ 人事課人事給与グループ(内線208)



人事異動(課長級以上の職員)

●異動 令和5年4月1日付

【部長・参事】▶総合政策部長 岡登圭太(埼玉県から派遣)▶市民生活部長 鴨田和彦(総合政策部次長兼秘書課長)▶健康福祉部長 上村浩代(厚生労働省から派遣)▶都市整備部長 森原秀敏(環境経済部次長兼商工観光課長兼(公財)行田市中小企業退職金共済会事務局次長)▶建設部長 青山義徳(都市整備部長)▶消防長 吉澤宏(消防本部次長兼消防署長)

【部次長】▶総合政策部次長兼秘書課長 諸貫忠秋((公財)行田市産業・文化・スポーツいきいき財団専務理事兼事務局次長)▶総合政策部次長兼情報政策課長 細谷博之(総合政策部情報政策課長)▶総務部次長兼人事課長 松田正(総務部人事課長)▶総務部次長兼税務課長 橋本雅至(都市整備部上下水道経営課長)▶健康福祉部次長兼保険年金課長 石川学(総合政策部財産管理課長)▶都市整備部次長兼水道課長 加藤修(都市整備部水道課長)▶建設部次長兼道路治水課長 高橋栄一(総務部副参事(工事検査担当))▶会計管理者(次長級) 吉田明夫(総務部税務課長)▶消防本部次長兼消防署長 野口祥和(消防本部消防総務課長)▶(教)教育部次長兼図書館長兼視聴覚ライブラリー館長 増田勉(健康福祉部次長兼保険年金課長)▶農業委員会事務局次長(次長級) 五十幡雅弘(建設部道路治水課長)▶(公財)行田市産業・文化・スポーツいきいき財団専務理事兼事務局次長 五十嵐章五(健康福祉部次長兼健康づくり課長兼保健センター所長)

【課長・副参事】▶総合政策部広報広聴課長 風間重文(市民生活部交通対策課長)▶総合政策部財産管理課長 柴崎英明(健康福祉部高齢者福祉課長)▶総務部副参事(工事検査担当) 渡辺正道(総務部人事課付主幹(埼玉県行田市土整備事務所へ派遣))▶市民生活部交通対策課長 吉田秀和(健康福祉部副参事)▶環境経済部環境課長兼粗大ごみ処理場長 柿沼誠((教)教育部図書館長兼視聴覚ライブラリー館長)▶環境経済部商工観光課長兼(公財)行田市中小企業退職金共済会事務局次長 川上清(総合政策部広報広聴課長)▶環境経済部農政課長 今井良

和(市民生活部南河原支所長)▶健康福祉部高齢者福祉課長 吉田兼弘(建設部管理課長)▶健康づくり課長兼保健センター所長 前島伸行(農業委員会事務局次長)▶健康福祉部副参事 柿沼宏和(総合政策部情報政策課主幹)▶都市整備部建築開発課長 山崎博司(建設部営繕課長)▶都市整備部上下水道経営課長 根岸正臣(総務部契約検査課主幹)▶都市整備部副参事(下水道担当) 馬場康治(都市整備部都市計画課主幹兼環境経済部商工観光課主幹)▶建設部管理課長 飯田勝雄(健康福祉部子ども未来課主幹)▶建設部営繕課長 小倉健(総合政策部財産管理課主幹)▶消防本部消防総務課長 服部昌彦(消防本部予防課長)▶消防本部予防課長 新井竹秀(消防署副署長(第1中隊担当))▶消防本部副参事 大久保尚(消防本部消防総務課主幹)▶消防本部副参事(消防署本署) 尾野学(消防署副署長(第2中隊担当))▶消防署副署長(第1中隊担当) 松本孝行(消防署本署第1中隊付主幹兼熊谷市・行田市消防通信指令事務協議会派遣)▶消防署副署長(第2中隊担当) 杉本忠司(消防署西分署長兼第1小隊担当)▶消防署西分署長兼第1小隊担当 小河原崇文(消防署本署第2中隊中隊長)▶(教)教育部副参事 近藤隆洋(環境経済部環境課長兼粗大ごみ処理場長)▶(教)教育部副参事(学務・指導担当) 大野三佳(埼玉県教育委員会から)▶議会事務局次長(課長級) 大澤光弘(議会事務局次長(主幹級))

●退職 令和5年3月31日付

▶総合政策部長 渡邊直毅(埼玉県へ)▶市民生活部長 吉田悦生▶健康福祉部長 松浦由加子(厚生労働省へ)▶建設部長 長谷見悟▶消防長 木村昌明▶都市整備部次長兼建築開発課長 斎藤和也▶会計管理者(次長級) 小巻健二▶消防本部次長 堀一夫▶(教)教育部次長 福原智▶環境経済部農政課長 間宮秀昭▶消防本部副参事 門井正▶(教)教育部副参事(学務・指導担当) 嶋村理彦(埼玉県教育委員会へ)

▶問い合わせ 人事課人事給与グループ(内線208)